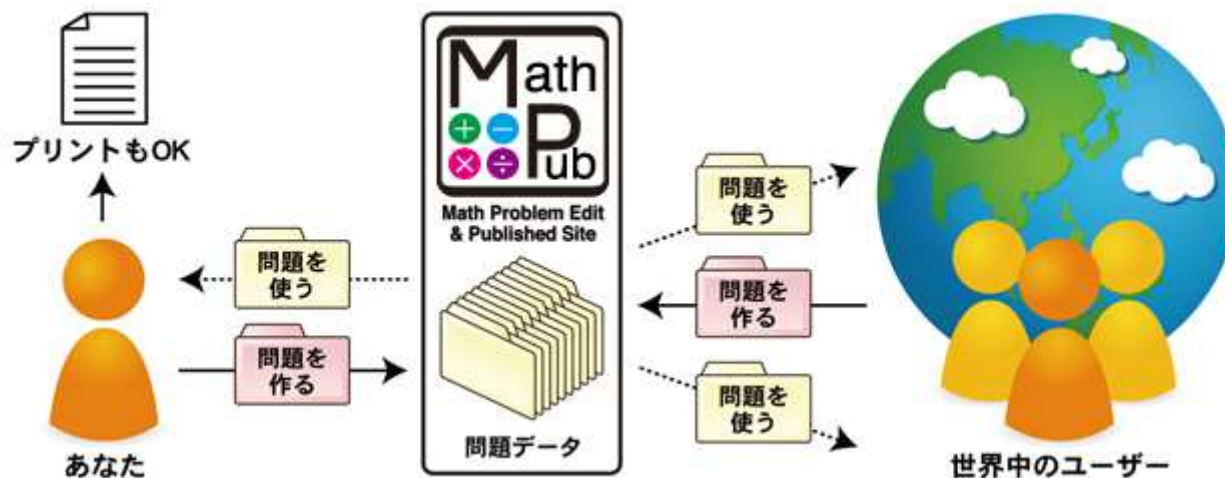


MathPub 利用規約

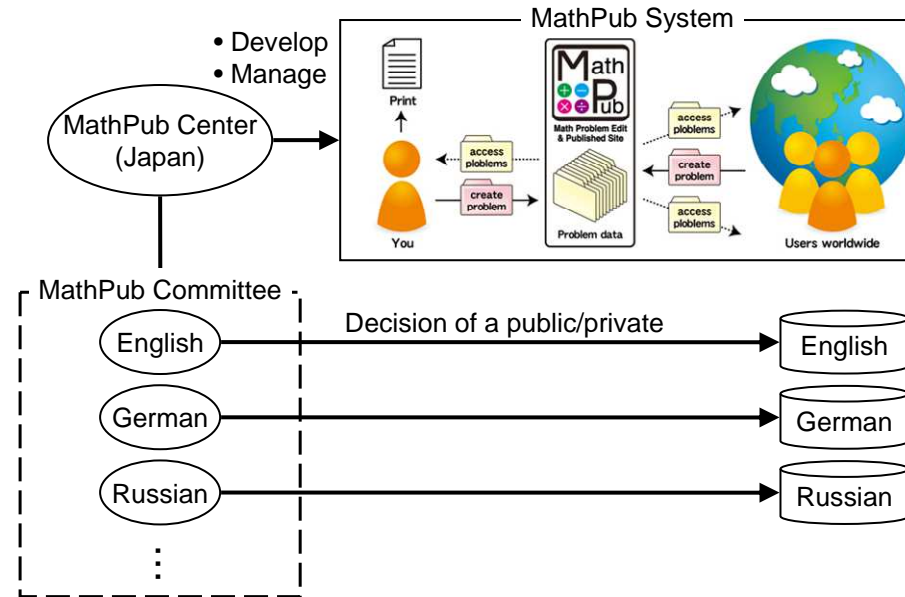
MathPub Center

MathPub



- 数学の問題作成を支援するWebサービス
 - ユーザの登録した問題パターンから数学の問題を生成
 - 四則演算、多項式の展開、因数分解、方程式、不等式
 - LaTeX準拠のTeXコマンドを利用した複雑な表現が可能
 - 問題の数値を乱数生成 (教育的配慮をした値を出力)
- 他のユーザが登録した問題パターンを共有
- 登録済み問題パターンを元にした問題作成
 - 利用の増加と共に、登録問題数が増加し、利便性が向上
- インターネットにアクセスできれば利用可能

MathPub 運営



MathPubの運営は、以下の組織が行っています。

- MathPub Center
 - MathPubのシステム開発、下部委員会の統括管理を行う。
- MathPub Committee (Committee for each Language)
 - 言語圏ごとに設立された下部委員会であり、MathPubの問題パターンの公開状態 (公開/非公開)、および該当言語圏内において、MathPubの管理運営を行う。

基本的なルール

MathPub利用規約 (以下、本利用規約)は、MathPubサイト使用ガイドライン、MathPubの利用条件 (MathPubでの著作権、セキュリティ)で構成されています。

- ユーザは、MathPubを無料で利用することができます。MathPubを利用していたく際には、本利用規約にご同意いただくこととなります。
- 問題パターンを作成する場合には、ユーザ登録が必要となります。また、ユーザ登録の際には、本利用規約へのご同意を確認させていただきます。
 - 入力された個人情報は、作成した問題パターンを管理するために利用します。
- MathPubに登録された問題パターンは、MathPub Center、またはMathPub Committeeによりその内容を精査されたのち、外部に公開されます。
 - 公開された問題パターンは、MathPubを利用する全てのユーザからの参照、および印刷が可能となります。
 - 公開された問題パターンは、MathPubの登録ユーザにより、複製され、新たな問題パターンとして再編集される場合があります。
- 全ての問題パターンは、将来にわたって、MathPub Center、またはMathPub Committeeが提供する機能(有償の場合あり)に再利用されます。
- データの破損、消失に関する一切の責任を負いかねますので予めご了承下さい。

個人情報について (1)

- お客様自らご提供いただく個人情報について
 - 弊社は、お客様に弊社の製品やサービスに関する情報を提供するため、お客様のお名前・住所・生年月日・性別・電話番号・emailアドレスといった個人情報を、お客様よりご提供いただきます。
 - また弊社は、お客様のご要望に則した情報を提供する等の目的で、これら以外の個人情報をお伺いする場合がございますが、この場合は一部の必須項目を除き、お客様ご自身の選択で情報提供いただくものとしております。
- 個人情報の利用目的について
 - お客様の個人情報の利用目的については、当ウェブサイト上でお客様に当該個人情報を登録いただく各ページにそれぞれ記載しております。
 - 弊社は各ページにてお客様に登録いただいた個人情報を、当該ページに記載した目的以外に利用することはありません。
- 第三者への提供および二次利用について
 - 当ウェブサイト上でお客様のご要望されたサービスの種類によっては、必要な範囲でお客様の個人情報を第三者に通知する場合があります。この場合は当該サービスのご利用申込みの都度、第三者への情報提供についてご案内し、お客様のご了解をいただきます。
 - 上記の場合のほかは、事前にお客様のご承諾をいただかない限り、弊社はお客様の個人情報を第三者に開示しません。ただし、人命や人権を保護するために緊急を要する場合、または司法機関、警察等の公共機関による法令に基づく要請に協力する場合、その他法令に従う場合には、お客様にお断りすることなく情報開示することがあります。

個人情報について (2)

- 個人情報の管理について
 - 弊社は、当ウェブサイトのご利用にあたってお客様からご提供いただいたお客様の個人情報を、紛失、毀損することのないよう、厳重なデータ管理を実施しています。また、お客様の個人情報は、弊社の当ウェブサイト管理責任者のみアクセス可能な環境下に保管し、第三者に漏洩、または外部から改変されることのないよう、厳重なセキュリティ対策を実施しています。
 - 弊社は、当ウェブサイトの運営にかかる業務、またはお客様の個人情報の利用・管理等にかかる業務を社外に委託する場合は、当該委託先による個人情報の取り扱いについて厳正に監督・管理いたします。
- お客様の責任について
 - 当ウェブサイトは、他のウェブサイトへリンクを設定していることがありますが、リンク先サイトでの個人情報の取り扱いについては、当該リンク先サイトにてご自身でご確認ください。
 - 当ウェブサイトのご利用は、お客様の責任において行われるものとします。当ウェブサイト及び当ウェブサイトへリンクが設定されている他のウェブサイトから、お客様の個人情報を用いて取得された各種情報の利用によって生じたあらゆる損害に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- 弊社は以上の方針について適宜見直しを行い、改訂することがあります。すべての改訂はこのページでお知らせいたします。

MathPub の使用にあたって

- 1 MathPub サイト使用ガイドライン
- 2 MathPub での著作権
- 3 セキュリティ

1 MathPub サイト使用ガイドライン

1 MathPub サイト使用ガイドライン

1.1 MathPub サイト使用ガイドライン

サイトは悪用しないでください。MathPub サイトは、信頼によって成り立っています。MathPub はユーザーを信頼し、多数のユーザーもこの信頼を尊重しています。ぜひこの信頼の輪にご参加ください。

1.2 不適切なコンテンツの確認

コンテンツが不適切であるとの報告を受けると、MathPub は利用規約に反しているかどうかの確認を行います。報告を受けたからといって、すぐにシステムから削除されるわけではありません。確認後にコンテンツが削除された場合、理由があつての削除であるということを真剣に受け止めてください。利用規約を再度ご確認ください。なお、MathPub 内に同様に著作権を侵害しているコンテンツを発見した場合には、MathPub が確認できるように報告してください。

1.3 一般的なルール

MathPub では、ポルノや性的なコンテンツを許可していません。これに該当するコンテンツは、たとえどのようなものであっても、MathPub に投稿しないでください。セキュリティセンターをご覧になり、MathPub を安全にご利用ください。

動物虐待、薬物乱用、爆弾の作成など、不適切な行為を含むコンテンツを投稿しないでください。過激な暴力表現や不当な暴力は許可されていません。他人を傷つけたり、攻撃したり、侮辱するようなコンテンツは投稿しないでください。

著作権を尊重してください。アップロードするのは、自分で制作したコンテンツ、または使用を許可されているコンテンツのみにしてください。他のユーザーが制作したコンテンツはアップロードできません。また、他のユーザーが制作したコンテンツなど、他人が著作権を所有しているコンテンツを許可なく自分のコンテンツで使用することは認められません。自由に発言できる環境づくりを行い、少数であっても自分の意見を表明する権利を守ります。差別的発言(人種、民族、宗教、身体障害、性別、年齢、退役軍人、性的指向、性同一性などに基づいてグループを攻撃するような発言)は認めていません。

略奪行為、ストーカー行為、脅迫、いやがらせ、プライバシーの侵害、他のメンバーの個人情報の漏えいは絶対に許されません。こうした行為が発覚した場合、その当事者はMathPubから追放されます。

スパムは迷惑行為です。製品、ウェブサイトや企業を促進する問題を作成することは禁止となっております。

これらのルールに注意し、従ってください。抜け道を探したり、つけこむような行為をせずに、ルールを尊重してください。利用規約違反は、警告やアカウント停止につながる場合があります。アカウントが停止されると、新しいアカウントを作成することも一切禁止されます。

1.4 MathPub はユーザーのためのサイト

MathPub はユーザーのためのサイトです。MathPub は一人一人のユーザーによって成り立っているサイトですので、思い切って参加してみてください。

サイトを楽しむ

MathPub では様々な人が作成したあらゆる種類のコンテンツを参照いただけます。思い切って、作成者の一人になって、もっと楽しみを広げてください。

不適切なコンテンツを見つけたら、MathPub スタッフに通知してください。

2 MathPub での著作権

2 MathPub での著作権

著作権は、MathPub サイト使用全体にとって重要なテーマです。
下記のセクションから、MathPub 上で権利を管理するために必要なすべての情報とツールを
ご覧いただけます。

2.1 MathPub でのコンテンツの管理

2.2 著作権に関するサポートとトラブルシューティング

2.3 MathPub での著作権に関する詳細

2.1 MathPub でのコンテンツの管理

著作権侵害を申し立てる通知を提出したい場合
コンテンツが誤って削除されたと思われるときにどうすればよいかを知りたい場合、
以下のリソースから、MathPub での簡単な権利の管理方法について学ぶことができます。

(1) 著作権侵害の通知を送信する

ご自分のオリジナルコンテンツの無断使用を削除するようリクエストします。

著作権侵害の通知に関する基本

著作権で保護されているご自分のコンテンツが無断でMathPubに掲載されたと思われる場合は、著作権侵害の通知を提出できます。こうした通知は、著作権の所有者本人、またはその正式な代理人が送信する必要があります。

著作権侵害のMathPubに通知する最も簡単な方法は、電子メールを介してです。

著作権侵害の通知を送信することで、コンテンツの削除をリクエストすると、法的手続きを開始したことになります。虚偽の申し立てを行わないでください。

この手続きを悪用すると、アカウントの停止や、法的に重大な影響が生じる場合があります。

自由形式の著作権侵害の通知を、メール、ファックス、郵送のいずれかでお送りいただくこともできます。

(2) 異議申し立て通知を送信する

著作権侵害と誤認されてMathPub から削除されたコンテンツを復元するようリクエストします。異議申し立て通知とは、著作権侵害の申し立てを受けて削除されたコンテンツを復元するようMathPub に対して行う法的リクエストです。この手続きは、フェアユースの場合など、誤りまたは誤認によって、アップロードしたコンテンツが削除された、または無効となった状況でのみ行う必要があります。それ以外の状況では行わないでください。コンテンツが削除された場合に、上記の条件に当てはまらないときは、撤回を求めるか、またはそのまま違反警告が失効するのを待つ必要があります。

異議申し立て通知は、コンテンツを最初にアップロードしたユーザー、またはそのユーザーの正式な代理人 (弁護士など) が提出する必要があります。

異議申し立て通知を送信するには、私達に電子メールを送ってください。MathPub は異議申し立て通知を受け取ると、著作権侵害を申し立てた本人にその通知を転送します。転送される通知には、ご自分の個人情報が含まれています。異議申し立て通知を送信することで、このようにご自分の情報が開示されることに同意したことになります。

異議申し立て通知は、侵害を申し立てた本人以外には一切転送されません。

異議申し立て通知の手続きには、開始してから完了するまで 数営業日ほどかかりますので、しばらくお待ちくださいますようお願いいたします。

(3) 著作権侵害の申し立てを撤回する

自分または自分の会社がMathPub に送信した削除のリクエストをキャンセル (撤回) します。

撤回の基本

著作権所有者が著作権侵害の通知を送信した後に、コンテンツの誤認に気付いたり、考えが変わったりすることがあります。そのような場合は、著作権侵害の通知を送信した当事者本人であれば、何の問題もなく申し立てを撤回できます。

侵害を申し立てた本人の場合:

コンテンツの所有者が著作権侵害の通知を撤回する場合は、下記のすべての情報を MathPub にお送りください

- ① 撤回する旨の文言 (例:「私はここに、著作権侵害の申し立てを撤回いたします」)
- ② 問題のコンテンツの完全な固有の URL
- ③ 電子署名 (氏名を入力することで代替できます)

元の侵害通知を送信したときに使用したメールアドレスから mathpub_center@dynaxt.co.jp に撤回を送信してください。メールアドレスが異なる場合、MathPub では撤回を処理できません。

自分のコンテンツが削除された場合:

著作権侵害の申し立ての対象となったユーザーは、撤回を求めて、著作権所有者に直接連絡することができます。

申立人に、上記の情報をすべて揃えて mathpub_center@dynaxt.co.jp に連絡するよう依頼します。

著作権侵害の元の申し立てと同じメールアドレスやドメインから送信された撤回以外は処理されないのをご注意ください。

2.2 著作権に関するサポートとトラブルシューティング

著作権について学ぶことはたくさんあります。著作権に関する問題を調べるのに役立つ情報をお探しでしたら、まず下記のリソースを参考にしてください。

(1) 自分のコンテンツの状態を確認
情報については、MathPub までご連絡ください

2.3 MathPub での著作権に関する詳細

一般的な情報をお探しの場合も、フェアユースなどのトピックについて詳細な情報をお探しの場合も、まずこちらのリソースをご覧ください。

(1) 著作権とは

著作権で保護されるものについて。

物理的媒体に記録されたオリジナルのコンテンツを作成すると、作成者は自動的にそのコンテンツの著作権を所有することになります。

アイデア、事実、プロセスは著作権の対象ではありません。著作権保護の対象となるには、創作性があり、かつ有形媒体に記録されている必要があります。名称やタイトルそのものは、著作権保護の対象ではありません。

状況によっては、著作権所有者の権利を侵害せずに、著作権で保護されているコンテンツを使用することができます。これについては、フェアユースをご確認ください。

著作権の所有についてMathPub が判断するのですか？

いいえ、MathPub は権利の所有についての論争を仲裁することはできません。MathPub は正式な削除通知を受け取ると、法律に従い、そのコンテンツを削除します。有効な異議申し立て通知を受け取ると、削除通知の申立人にそれを転送します。それ以後、裁判所で問題を解決するのは当事者の責任です。

著作権と商標の違い、および特許との違いについて

著作権は知的財産の一部です。著作権と商標の違い、および特許との違いについて

著作権とは、知的財産権の1つの形式であり、商標とは異なります。商標は、ブランド名、銘文、ロゴなどの識別名を、他者が特定の目的で使用できないように保護するものです。

著作権は、発明を保護する特許とも異なります。

MathPub では、商標や企業秘密を侵害しているか、その他の法律に違反しているコンテンツに対して、削除手続きを別途設けています。

(2) フェアユースとは

フェアユースの4つの要素

1 利用の目的と特性 (その利用が、商用か非営利の教育目的かなど)

裁判所では通常、その利用が「変形的」であるかどうか、つまり、新しい表現や意味がオリジナルのコンテンツに追加されているかどうか、あるいはオリジナルのコンテンツのコピーにすぎないかどうかという点を重視します。

2 著作物の性質

主に事実に基づくコンテンツのコンテンツを利用する方が、完全なフィクションコンテンツを利用する場合に比べフェアユースであると認められる可能性が高くなります。

3 著作権で保護されているそのコンテンツ全体に対する利用部分の比率

オリジナルのコンテンツから引用するコンテンツがごく一部である場合は、コンテンツの大半を引用する場合に比べフェアユースであると認められる可能性が高くなります。ただし、ごく一部の利用であっても、それがコンテンツの「本質的」な部分である場合は、時としてフェアユースではないと判断されることもあります。

4 著作権のある著作物の潜在的市場または価値に対する利用の影響

著作権所有者がオリジナルのコンテンツから受けることができる利益を損ねるような利用は、フェアユースであると認められる可能性は低くなります。この要素に基づき、裁判所がパロディを例外としたケースもいくつかあります。

3 セーフティ

3 ポリシー&セキュリティ

3.1 ポリシー センター

MathPub で認められることと認められないことについて理解を深めていただけるよう、ポリシーについて詳しくご説明します。

MathPub のポリシー詳細

(1) プライバシー

他の誰かが同意なく自分の個人情報を投稿した場合、MathPub に連絡して下さい。

(2) 嫌がらせとネットいじめ

嫌がらせ行為やいじめを含む情報を見つけた場合は、MathPub に報告してください。

(3) 差別的なコンテンツ

特定の集団に関する差別的なコメントを投稿することは認められません。

(4) なりすまし

個人になりすますことを目的としてアカウントが作成されたと判断した場合、そのアカウントは削除されます。

(5) 脅迫

暴力的な脅迫を含む情報を見つけた場合は、MathPub に報告してください。

(6) 児童を危険にさらす行為

児童に対して不適切なコンテンツを投稿することは認められません。

(7) ノードや性的なコンテンツ

性的なことを示唆したり露骨に示したりするコンテンツを投稿することは認められません。

(8) 暴力的または衝撃的なコンテンツ

暴力的または衝撃的なコンテンツを投稿することは認められません。

(9) 有害または危険なコンテンツ

有害または危険な行為を示すコンテンツを投稿することは認められません。

(10) スпам、誤解を招くメタデータ、詐欺

スパムや、その他ユーザーを誤解させたりだましたりすることを目的としたMathPub サイトでの行為に対しては、厳格に対応します。

(11) 法的事項に関するポリシー

法律に基づくコンテンツ削除を要求する場合、MathPub に連絡してください。